

# 雪みちの安全・安心・快適な交通を確保する道路整備等の推進計画 (事業区分: 道路(除雪等))

## 1. 長野県の現状と課題

### 【現状】

本県は全域が「積雪寒冷特別地域における道路交通確保に関する特別措置法」に基づく寒冷地域で、県土の約2分の1を占める11市10町14村(※注)は積雪地域に指定される厳しい自然条件下にある。冬期間の道路交通確保は、利用者の安全確保、経済活動の活性化や文化の振興・快適な生活環境の向上等、県民の暮らしを確実により豊かなものにするために、極めて重要である。

※注 平成25年の見直しにより積雪地域は13市12町20村となっている

### 【課題】

近年の降雪量は増加傾向にあり、積雪地域だけでなく積雪地域以外での大雪による交通障害等が問題となっており、冬期における道路利用者の安全・安心・快適な交通の確保に更なる除雪事業の充実が求められている。

除雪機械については、長野オリンピックに備えて増強した県保有機械が一斉に更新時期を迎えている一方、民間保有機械は減少傾向となっており、除雪機械台数の確保が課題となっている。また、除雪機械の劣化防止のため、除雪機械保管場所の確保が課題となっている。

## 2. 計画の目標

災害に強い交通ネットワークの確保と適切な道路管理を複合的にを行い、安全で快適な道路環境整備等を推進する。

## 3. 事業の内容

【計画の期間】 平成21年度～平成25年度(5年間)

【事業実施主体】 長野県他20市町村

### 【計画の成果目標】

計画の成果目標	H21(現況値)	H25(目標値)
対象ルート上で安全に通行できる延長の割合	0%	100%
道路利用者の安心度の向上	0箇所	656箇所

※除雪事業による成果目標の策定は困難なため、「安全・安心・快適な交通を確保する道路整備等の推進計画」の成果目標を準用する。

※「対象ルート上で安全に通行できる延長」とは、平成21年度計画策定時の対象ルートである事業対象箇所上において、安全に通行を確保するために事業計画した延長を示しており、平成21年度現況値は事業未実施のため0%とし、平成25年度に100%を目指した成果目標としている。

### 【事業の主な内容】

- 基幹事業 : 除雪、除雪機械整備
- 関連事業 : 砂防施設整備、地すべり防止施設整備

### 【箇所数と事業費】

	県	市町村	計
基幹事業	3箇所83.3億円	20箇所10.8億円	23箇所94.1億円
関連社会資本整備事業	2箇所0.3億円		2箇所0.3億円
計	5箇所83.6億円	20箇所10.8億円	25箇所94.4億円

※事業費は精算額としているため、整備計画の事業費とは合わない場合がある。

## 4. 事後評価の結果

### 【目標値の達成状況】

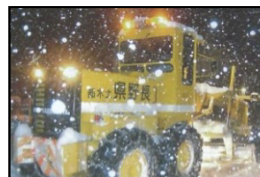
計画の成果目標	H25(目標値)	H25(実績値)
対象ルート上で安全に通行できる延長の割合	100%	118%
安全・安心・快適な交通を確保する道路整備を進める	656箇所	776箇所

※除雪事業による成果目標の策定は困難なため、「安全・安心・快適な交通を確保する道路整備等の推進計画」の成果目標を準用する。

### ■事業効果の発現状況(基幹事業の事業結果)

交付対象	事業内容	整備計画の事業費 A	精算金額 B	B/A	備考
長野県	除雪	78.0億円	73.3億円	94%	
	除雪機械整備	17.5億円	10.0億円	57%	整備台数68台
市町村	除雪	10.0億円	8.6億円	86%	
	除雪機械整備	3.3億円	2.2億円	67%	整備台数13台
計	17	10.9億円	94.1億円	86%	

グレーダによる夜間  
除雪作業



ドーザによる市街地の  
除雪作業



ロータリ車・ダンプに  
よる排雪作業



## 5. 評価と今後の方針

除雪事業の実施により、冬期における道路利用者の安全・安心・快適な交通の確保がなされた。引き続き、関係機関と連携し除雪事業や除雪機械整備を実施し、道路利用者が安全・安心に通行できるよう除雪事業に取り組む。